

校内研担当からだよ！

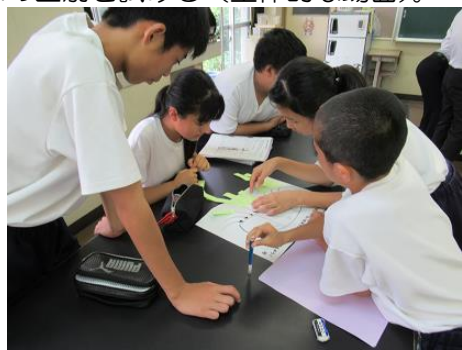
授業改善 生徒が主体的・協働的に取り組む授業
～生徒が思考力をつけるために 思考ツール等の活用～

平成30年度 愛川中学校
校内研究通信
第5号10月 5日(金)
発行者: 校内研担当

○各教室の授業の内容&様子○

Aグループ(理科)

- (1) 本時の目標
- ・4種類の白い粉末を区別しよう。
- (2) 目標達成のための手立て(主体的・協働的な場面)
- ・クラゲチャートを用いて、班ごとに意見を出し合いながら実験方法を考える(協働的な場面)。
 - ・自分達の考えた実験方法で白い粉末の区別を試みる(主体的な場面)。



Bグループ(保体)

- (1) 本時の目標
- 次の運動の楽しさや喜びに触れ、その技ができるようになる。
- ・マット運動では、基本的な回転技や倒立技を安定して行うとともに、その発展技を行ったり、それらを繰り返したり組み合わせたりすること。
- (2) 目標達成のための手立て(主体的・協働的な場面)
- 次の運動について技ができる楽しさや喜びを味わい、その技がよりよくできるようにする。
- ・マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技、発展した技を行うこと、それを組み合わせること。
- 「基本的な技」とは、各種目の系の技の中で基本的な運動課題をもつ技を示している。小学校第5学年及び第6学年で学習される技を含んでいる。



Cグループ(英語)

- (1) 本時の目標
- ・聞き手にわかるように、有名人のプロフィールについてスピーチすることができる。
 - ・誰についてスピーチする側が伝えようとしているのか、推測しながら聞こうとする。
 - ・スピーチする際に気をつけることを確認し、本番に備える。
- (2) 目標達成のための手立て(主体的・協働的な場面)
- ・スピーチする側の留意点を確認する
 - ・I guess/think (that) 使い方を復習する
 - ・コメント表の記入、振り返りシート



○生徒インタビューより○

Aグループ(理科)

- Q: 小学校の理科と中学校の理科のちがいは?
A: 「班での学習が多い」、「実験が多い」、「理科室での授業が多い」、「レポートが多い」
Q: 思考ツール(クラゲチャート)を使った経験&良かったらどうか?
「社会科で使った」、「みんなの意見を聞いた」、「これからの授業でどうやって解決するか役立つのでは」、「班の団結・信頼がアップする」、「(先生に言われたものでなく)実験方法から話し合うことができる」、「他の人の意見がわかって、自分と同じだとわかる」、「考えたことを視覚化でき、新しい方法も考えられる」
Q: 理科の授業が楽しいと感じるところは?
「(前時)対象実験の方法を学んで、1つ変わるとか変化があるところ」、「実験が楽しい。そのあとわかったことをまとめるとこ」、「実験して答えとかがわかること」、「(使ったことのない)新しい器具の取扱い方を知ることができる」

Bグループ(保体)

- Q: メモを使用した方がよいか。
A: 書かない方がすぐに伝えられる、練習時間がほしいのでないほうがよい。
A: 気付いたことを忘れないようにできるのでよい
Q: ICTで自分の動きを確認したが自分のイメージとはどうだったか。
A: イメージ通りではなかった。それをみて修正することができた。
A: 思い通りではなかったがキレイにできた。

Cグループ(英語)

- Q: 1番最初より1番最後変わったことがあるか
A: 声が小さいという評価だったから声を意識するようになった
A: ペアからの助言があり、最後は慣れてきた
Q: スピーチはどんなところが上達・成長したか
A: 最後原稿を見ずに言えた
A: 最初間違えただけどすらすら反応できるようになった

○池田先生の話○

- ・子どもの問いから出発する。
- ・子どもの疑問や問いは単なるつますきとは限らない。考えを生み出したり、深めるきっかけとなる疑問や別の考え方に発展させる問いを出している子どもに気づく目が大切。
- ・「主体的」な授業のために、「問いが生徒自身の問いとなっているか」「問題を生徒が発見できたか」
- ・「対話的」な授業のために、「生徒同士の考え方に食い違いが生じたか」「対話によって新たな考えが生み出されたか」
- ・子どもの内にある見方・考え方を働かせる「どこで使った見方・考え方?ほかでも使えないか?」「これまで(小学校では)どんなふうに学んだ?」「これまでの見方・考え方との違いは?」既習事項を使って思考・判断させる。
- ・振り返りの意義 生徒が振り返ることの良さを実感できる振り返り活動にすることが必要

○次回以降の分担○

第4回: 2019年 2月12日(火) 指導案検討: 1月 9日(水)

日	グループ	担当	教科	クラス	インタビュー-監	インタビュー-謙	写真記録	協議司会	協議記録
検討 1/9(水)	A	佐藤先生	理科	2年3組	野口先生	山野先生	久古先生	君嶋先生	庄司先生
授業 2/12(火)	B	萬木先生	保体	2年2組	會場先生	堀込先生	久保先生	高田先生	平井先生
	C	岩崎先生	英語	1年1組	内笹井先生	松本先生	和出先生	関原先生	勝見先生